

バレンチノ (1977)

VALENTINO

メディア 映画

ジャンル ドラマ 伝記

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 127分

初公開日 1978/04/29

公開情報 U A

【解説】

サイレント時代を駆け抜け、31歳の若さで亡くなったルドルフ・ヴァレンチノの生涯を映画化。ヴァレンチノが死ぬ間際の狂燥的な幻想シーケンスが印象的。リングが出てきてボクシングをする彼がKOされ、カウントダウン。そのうち現実の病床の彼がダブって、10カウントと共に昇天してしまう。そんな無謀さが快い、いつものラッセル節は散見できるが、なんせ、“世界の恋人”とまで言われた男を冴えないヌレエフが演じるものだから、まず映画に没入できないし、この構成も、いくらラッセル映画とはいえ壮撰すぎた。

【クレジット】

監督	ケン・ラッセル	Ken Russell
製作	アーウィン・ウィンクラー	Irwin Winkler
	ロバート・チャートフ	Robert Chartoff
脚本	ケン・ラッセル	Ken Russell
	マーディク・マーティン	Mardik Martin
撮影	ピーター・サシツキー	Peter Suschitzky
音楽	ファーディ・グロフェ	Ferde Grofe
	スタンリー・ブラック	Stanley Black
出演	ルドルフ・ヌレエフ	Rudolph Nureyev
	レスリー・キャロン	Leslie Caron
	ミシェル・フィリップス	Michelle Phillips
	キャロル・ケイン	Carol Kane
	シーモア・カッセル	Seymour Cassel
	ピーター・ヴォーン	Peter Vaughan
	ジョージナ・ヘイル	Georgina Hale
	ジェニー・リンデン	Jennie Linden
	ペネロープ・ミルフォード	Penelope Milford
	アントン・ディフリング	Anton Diffring
	フェリシティ・ケンダル	Felicity Kendal